

Campus

佛大奨学金ナビ

Life

Plan

2022

BUKKYO UNIVERSITY

## Contents

奨学金ってなに？	01
奨学金年間スケジュール	02
奨学金・支援制度一覧	04
奨学金ラインナップ	05
推薦制奨学金	06
公募制奨学金	08
対象者指定の制度	13
支援制度	16
その他の奨学金	22
必要書類の作成・準備・提出について	25

# 「奨学金ってなに？」

大学生活を充実させ、発展させていくには経済的な負担が伴う場合があります。奨学金はこれらの経済的な負担を少しでも軽減し、あなたのキャンパスライフをサポートするための制度です。奨学金といってもさまざまな種類があります。学業優秀者を奨励する奨学金、経済的理由によって修学が困難な学生を支援する奨学金、課外活動において優秀な成績を収めた学生を奨励する奨学金、社会で能力を発揮することが見込まれる学生を支援する奨学金などがあります。この冊子では、奨学金制度以外にも学生支援制度もあわせて掲載しています。みなさんのキャンパスライフプランに合わせて利用してください。

## 佛教大学新型コロナウイルス対策緊急奨学金について

2020年(令和2)年度、佛教大学は、新型コロナウイルス感染症の影響により、学費の捻出が著しく困難となり、修学の意志があるにもかかわらず、休学・退学を余儀なくされる学生に対し、学業の継続を支援するため、佛教大学教職員等で組織する「佛教大学教職員互助会」からの寄付金を原資とした、給付型の奨学金制度を新設しました。

### <給付実績>

時期	2020年度	2021年度
春学期	給付人数：24名 給付総額：11,115,000円	給付人数：22名 給付総額：8,826,100円
秋学期	給付人数：40名 給付総額：18,055,000円	給付人数：20名 給付総額：7,535,050円
年間	給付人数：64名 給付総額：29,170,000円	給付人数：42名 給付総額：16,361,150円

2022年(令和4)年度の募集については、学生ポータルサイト(B-net)にて別途案内する予定です。なお、上記奨学金の募集年度は佛教大学学資給付金制度(P.16参照)の募集を休止しています。

# おもな奨学金年間スケジュール

		4月	5月	6月
大学推薦奨学金				
佛教大学 育英奨学金				1日▶25日 B-net申請期間 1日▶30日 申請書類提出期間
教育後援会 教育英奨学金		1日▶4月25日 B-net申請期間 1日▶4月30日 申請書類提出期間	→	中旬【春学期】採用者決定・通知
同窓会奨学金				
佛教大学 教職員互助会		1日▶4月25日 B-net申請期間 1日▶4月30日 申請書類提出期間	→	中旬【春学期】採用者決定・通知
日本学生支援機構 (JASSO)奨学金	大学院	<p><b>日本学生支援機構奨学金の『申込方法』について</b>                      (高等教育修学支援制度〔給付奨学金+授業料減免〕についても同様です)                      希望者は春学期オリエンテーション期間中に実施する説明会(3月下旬および4月上旬)に必ず参加してください。                      ※必要書類を受け取り、所定のスケジュールに従って手続きを行ってください。                      ※詳細はB-netにてお知らせします。</p>		
	学部生 (1・2・3・4学年)			
	予約採用者			
学資給付金		1日▶4月25日 B-net申請期間 1日▶4月30日 申請書類提出期間	→	中旬【春学期】採用者決定・通知

※上記以外の制度については、学生支援課へお問い合わせください。  
 ※日程については変更する場合があります (B-netにてお知らせします)。

## 学費・諸費の納入について

※納入締切日が金融機関休業日にあたる場合は翌営業日を締切日とします。

### 納入期間

学費・諸費の納入について、大学から学費納付通知書・学費諸費納入振込用紙(1期：4月初旬、2期：9月初旬)を送付します。振込用紙を利用し金融機関より納入してください。

**納入期間** [1期] 4月1日～5月31日(通常4月30日) } ※2022年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による家計への学費負担の影響等を考慮し、納入期間を延長しています。  
 (2022年度のみ) [2期] 9月1日～10月31日(通常9月30日)

※1期納入期間に2期分を含んだ年間学費を一括で納入することもできます。その場合は2期の学費納付通知書等は送付いたしません。

※学費・諸費納入が期限までに行えない場合、**除籍処分**となります。納入期間は遵守してください。

※手続きは、各手続期間内の学生支援課事務取扱日時に限ります

7月	8月	9月	10月	11月
推薦者通知		→	月末 奨学金給付	
採用者決定・通知		→	月末 奨学金給付	
		1日▶25日 B-net申請期間 1日▶30日 申請書類提出期間	→	中旬 【秋学期】採用者決定・通知
		1日▶25日 B-net申請期間 1日▶30日 申請書類提出期間	→	中旬 採用者決定・通知
		1日▶25日 B-net申請期間 1日▶30日 申請書類提出期間	→	中旬 【秋学期】採用者決定・通知
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <h3>日本学生支援機構奨学金の『継続手続き』について</h3> <p>2023年3月卒業・修了予定者や貸与満期者を除き、2023年4月以降も引き続き貸与を希望する1～3年生は、「継続願」の手続きが必要です。詳細は、JASSOのホームページを確認のうえ、B-netからのお知らせに注意してください。</p> <p><b>1月中旬</b> 継続説明会</p> <p><b>1月下旬まで</b> 「継続願」手続き（各自でパソコンから入力）</p> <p>※高等教育修学支援制度〔給付奨学金+授業料減免〕は、「継続願」に加えて、年3回（4月・7月・10月）の「在籍報告」手続きが必要です。</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>日本学生支援機構(JASSO)奨学金のお問い合わせ先</p> <p>日本学生支援機構(JASSO)奨学金については、学生支援課日本学生支援機構奨学金係(TEL:075-366-5400)までお問い合わせください。</p> <p>(土日祝は日本学生支援機構奨学金係は不在ですのでご注意ください。)</p> </div> </div>				
		1日▶25日 B-net申請期間 1日▶30日 申請書類提出期間	→	中旬 【秋学期】採用者決定・通知

**〔注意〕提出期間最終日が日曜・祝日にあたる場合、翌事務取扱日が締切日となります。**

### 納入の延期分納手続について

あらかじめ納入締切日までに学費を納入できないことが見込まれる場合は、B-netより申請を行ってください。申請することにより、学費納入期日の延長や1期・2期の学費を各3回まで分割納入することができます。

申請期間: [1期] 4月1日～4月30日  
[2期] 9月1日～9月30日

最長延期納入期日: [1期] 6月30日  
[2期] 11月30日

# 奨学金・支援制度一覧

## 推薦制奨学金

P06

大学が対象者を推薦します(公募は行いません)。詳細は掲載頁を参照もしくは、学生支援課へお問い合わせください。

## 公募制奨学金

P08

種別	制度	給付額	採用人数	掲載
育英奨学金	給付型	30万円	若干名	P08
課外活動奨学金	給付型	30万円	若干名	P09
教育後援会奨学金	給付型	1種: 10万円 2種: 20万円	1種:(春・秋)各20名 2種:(春・秋)各10名	P10
同窓会奨学金	給付型	10万円	20名	P11
教職員互助会奨学金	給付型	当該学科年次の半期授業料相当額	15名以内	P12

## 対象者指定の制度

P13

対象	制度	給付額・貸与額	掲載
浄土宗教師または資格取得希望者	給付型・貸与型	※詳細は掲載頁を参照	P13
留学生	給付型		P14 P15

## 支援制度・提携ローン等

P16

種別	制度	給付額・貸与額	掲載
学資給付金	給付型	※詳細は掲載頁を参照	P16
その他支援制度	—		P17
ローン	制度	融資金額	掲載
三井住友銀行 提携教育ローン	貸与型	10万円以上500万円以下(1万円単位)	P18
学資ローン	貸与型	※詳細は掲載頁を参照	P19 P20
国の教育ローン	※詳細は掲載頁を参照もしくは、 ホームページ( <a href="http://www.jfc.go.jp/">http://www.jfc.go.jp/</a> )を参照してください		P21

## その他の奨学金

P22

詳細は掲載頁を参照もしくは、学生支援課へお問い合わせください。

## 推薦制奨学金

人物ならびに学業成績優秀者に対して佛教大学が推薦する給付型奨学金制度です。

06

## 公募制奨学金

佛教大学や佛教大学外郭団体である教育後援会・同窓会が支援する奨学金制度です。

08

## 対象者指定の制度

浄土宗教師関係または留学生対象の制度です。

13

## 支援制度・提携ローン等

奨学金制度以外の支援制度です。佛教大学がサポートする支援制度から、国の教育ローンまでさまざまなものがあります。

16

## その他の奨学金

民間育英団体や地方公共団体、企業などによって設立された奨学金制度です。それぞれ資格や条件、学力、家計状況など選考基準が独自に定められています。

22

推薦制奨学金

# 大学奨学金

(佛教大学奨学生奨学金)

給付型制度

貸与型制度

返還不要 要返還 無利子 有利子 単年度給付 毎月貸与

採用予定数:各学科若干名(前年度17名採用)  
採用条件:①学業・人物ともに優秀である者。但し、最短修業年限内の者に限る。  
②2~4年生の学部生



推薦制奨学金

# 大学院奨学金

(佛教大学大学院奨学生奨学金)

給付型制度

貸与型制度

返還不要 要返還 無利子 有利子 単年度給付 毎月貸与

採用予定数:修士課程・博士後期課程合わせて若干名(前年度29名採用)  
採用条件:①学業・人物ともに優秀である者。但し、最短修業年限内の者に限る。  
②大学院修士課程2年生・博士後期課程2・3年生



推薦制奨学金

# 障がい学生奨学金

(佛教大学障がい学生奨学生奨学金)

給付型制度

貸与型制度

返還不要 要返還 無利子 有利子 単年度給付 毎月貸与

採用予定数:若干名(前年度4名採用)  
採用条件:①障がいのある者  
②学業・人物ともに優秀である者。但し、最短修業年限内の者に限る。  
③2~4年生の学部生



推薦制奨学金

# 入学試験成績優秀者奨学金

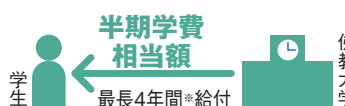
(佛教大学入学試験成績優秀者奨学金)

給付型制度

貸与型制度

返還不要 要返還 無利子 有利子 4年間給付 毎月貸与

採用条件:①一般選抜(A日程)において総合得点率が80%以上の合格者で  
各学部合格者の上位3%以内にあり、大学へ申請書類を提出した者  
継続条件:①学年進級時に審査基準を満たす者



特定分野研究助成金(推薦制)

# 雲井昭善奨学金

給付型制度

貸与型制度

返還不要 要返還 無利子 有利子 単年度給付 毎月貸与

採用予定数:2名以内(前年度2名採用)  
採用条件:①大学院仏教学専攻(修士課程・博士後期課程)に在籍する者  
②人物・学業とも優秀で研究者となる資質を有する者  
③特定分野研究助成金の対象として専攻から推薦を受けた者



特定分野研究助成金(推薦制)

# 渡辺千壽子奨学金

給付型制度

貸与型制度

返還不要 要返還 無利子 有利子 単年度給付 毎月貸与

採用予定数:2名以内(前年度2名採用)  
採用条件:①大学院社会福祉学専攻(修士課程・博士後期課程)に在籍する者  
②人物・学業とも優秀で研究者となる資質を有する者  
③特定分野研究助成金の対象として専攻から推薦を受けた者





推薦制奨学金

# 総本山知恩院 奨学金

(浄土宗総本山知恩院奨学生奨学金)

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

採用予定数: 5名(前年度5名採用)

採用条件: ①本山の趣旨に添う者

②学業・人物ともに優秀である者

③2~4年生の学部生



推薦制奨学金

# 大本山奨学金

(浄土宗大本山奨学生奨学金)

- ・黒谷金戒光明寺奨学生奨学金
- ・清浄華院奨学生奨学金
- ・百万遍知恩寺奨学生奨学金

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

採用予定数: 各2名(前年度6名採用)

採用条件: ①本山の趣旨に添う者

②学業・人物ともに優秀である者

③2~4年生の学部生および別科2年生



推薦制奨学金

# 宗立宗門校 奨学金

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

採用予定数: 5名(前年度5名採用)

採用条件: ①本山の趣旨に添う者

②学業・人物ともに優秀である者

③2~4年生の学部生



【浄土宗教師資格取得をめざす方や浄土宗の寺族の方へ】(P.13参照)

ここで掲載するもの以外に、本学に在学中の浄土宗教師資格取得をめざす学生や浄土宗の寺族の学生を対象として、浄土宗教学部が定めた各種の大学推薦制、公募制の奨学金制度があります。

特に公募制の制度は定められた期間内に各自で応募する必要がありますので、各寺院に送付される『宗報』をご覧くださいとともに、大学内の奨学金の掲示板やB-netをしっかりと確認し、お知らせを見逃すことがないように注意してください。

【留学生の方へ】(P.14~P.15参照)

外国人留学生に対して募集を行う各種奨学金制度については、国際交流課へお問い合わせください。

公 募 制 奨 学 金

# 育英奨学金

(佛教大学育英奨学生奨学金)

# 01

Scholarship  
of  
Bukkyo  
University

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

経済的に苦しいながらも、優秀な成績をおさめた学生の育英を目的とし、授業料の一部として授与される奨学金です。

採用予定数:若干名(前年度24名採用)

※高等教育修学支援制度(給付奨学金+授業料減免)との併給はできません。



## 採用条件

- ①学業・人物ともに優秀であり且つ経済的支援を必要とする者
  - ②2～4年生の学部生
- ※編入学生の入学初年度の申請は不可  
※学科ごとの採用者数は、2～4年生の在学生数に基づき配分  
※申込資格をみたま応募者より、学業成績に基づき選考

## 申込資格

- [学力基準]** 最短修業年限(休学期間を除く)で卒業が可能な者で、前年度までの修得科目のGPAが2.7以上(2018年度以前入学者は平均点が75点以上)である者
- [家計基準]** 日本学生支援機構併用基準に準じる者

## 申込に必要な書類等

- ①佛教大学育英奨学生願書(B-netによるWEB申請)
- ②学資支援希望者提出書類 ※P25～26を参考にしてください

## 申込手続

※学生支援課事務取扱日時に限る

【B-net申請期間……6月1日～6月25日】

【申請書類提出期間…6月1日～6月30日】

### ①「奨学生願書」のWEB申請登録(B-net)

B-netより「奨学生願書」のWEB申請登録を行ってください

### ②申請書類提出

必要書類を一括で提出してください(期日厳守)  
※「奨学生願書」のWEB申請登録を行っていない場合は受付不可

### ③選考・採用者決定

7月下旬、選考結果を学生本人へB-netにて通知します  
※本奨学金に採用された場合、同じ年度に「教育後援会奨学金」と「同窓会奨学金」の両方に申込みことはできません(どちらか1つのみ申込可能)

### ④授与

10月末、銀行振込

公 募 制 奨 学 金

# 課外活動 奨学金

(佛教大学課外活動奨学生奨学金)

# 02\*

Scholarship  
of  
Bukkyo  
University

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

課外活動において「卓越した成果」をあげ、佛教大学の誇りとなるような活動を行った学生に授与される奨学金です。

採用予定数:若干名(前年度0名採用)



## 採用条件

- ①課外活動において卓越した成果をあげ、本学の榮譽を高めた者
- ②2～4年生の学部生

## 申込資格

**[学力基準]** 最短修業年限(休学期間を除く)で卒業が可能な者

- [活動成果]**
- ・文化活動において国際的または全国的な大会で優秀な成績をおさめた者
  - ・スポーツ活動において世界大会または全国大会で優秀な戦績をおさめた者
  - ・社会的貢献、社会奉仕活動等他の学生の模範となる行為を行い、学内外において本学の榮譽を高めた者

## 申込に必要な書類等

- ①佛教大学課外活動奨学生願書(学生本人記入)
- ②推薦書
- ③成果を証明する書類
- ④振込口座届

## 申込手続

【申込期間…6月1日～6月30日】※学生支援課事務取扱日時に限る

### ①申請書類配付

学生支援課でお渡します

### ②申 込

申込期間内に全ての必要書類を一括で提出してください

### ③選考・採用者決定

9月下旬、学生本人へ通知を郵送します

### ④表彰・授与

10月末、銀行振込

公 募 制 奨 学 金

# 教育後援会 奨学金

(佛教大学教育後援会育英奨学金)

# 03\*

Scholarship  
of  
Bukkyo  
University

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

経済的に苦しいながらも、すばらしい人材育成を目的とし、佛教大学教育後援会(保護者の会)が給付する奨学金制度です。

採用予定数:1種(春・秋)各20名(前年度8名採用)  
2種(春・秋)各10名(前年度20名採用)

- ※高等教育修学支援制度(授業料減免と給付型奨学金)との併給はできません。
- ※「育英奨学金」に採用された場合、「同窓会奨学金」との重複・同時申請はできません。



1種 10万円  
2種 20万円

単年度給付



佛教大学  
教育後援会

## 採用条件

- ①学費の納入が困難な者(困窮度合いによって1種または2種を決定)
- ②春学期:2~4年生の学部生および別科2年生/秋学期:1~4年生の学部生および別科生
- ③学費の納入延期手続を行っている者※  
※納入延期手続後、本奨学金の結果通知までに学費を納入(一部入金を含む)できた場合は採用対象外

## 申込資格

※同じ年度内で春学期採用者は秋学期の申込みはできません

[学力基準] 最短修業年限(休学期間を除く)で卒業・修了が可能な者

[家計基準] 日本学生支援機構第二種基準額に準じる者

## 申込に必要な書類等

- ①佛教大学教育後援会育英奨学生願書(B-netによるWEB申請)
- ②学資支援希望者提出書類 ※P25~26を参考にしてください

## 申込手続

※期間内の学生支援課事務取扱日時に限る

※提出期間最終日が日曜・祝日にあたる場合、翌事務取扱日が締切日

必要に応じて面談を実施する場合があります

【B-net申請期間……春学期:4月1日~4月25日/秋学期:9月1日~9月25日】

【申請書類提出期間…春学期:4月1日~4月30日/秋学期:9月1日~9月30日】

①「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録(B-net)

B-netより「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録を行ってください

②「奨学生願書」のWEB申請登録(B-net)

B-netより「奨学生願書」のWEB申請登録を行ってください  
※「学費納入延期・分納願」の申請を行っていない場合は受付不可

③申請書類提出

必要書類を一括で提出してください(期日厳守)  
※「奨学生願書」の申請を行っていない場合は受付不可

④選考・採用者決定

春学期:6月中旬/秋学期:11月中旬  
(学生本人・保証人へ結果通知を郵送 ※不採用の場合は本人のみ)  
採用の場合、給付額を差引いた「振込依頼書」を再送付します

⑤給付

春学期:6月下旬/秋学期:11月下旬 ※事務手続により学費の一部に充当

公 募 制 奨 学 金

# 同窓会 奨学金

(佛教大学同窓会奨学金)

# 04\*

Scholarship  
of  
Bukkyo  
University

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

経済的理由により修学困難な学生に対し、佛教大学同窓会(卒業生の会)が支援を行う奨学金制度です。

採用予定数:20名(前年度20名採用)

※高等教育修学支援制度(授業料減免と給付型奨学金)との併給はできません。

※「育英奨学金」に採用された場合、「教育後援会奨学金」との重複・同時申請はできません。



## 採用条件

- ①学部生・大学院生・別科生で、卒業・修了後、同窓会活動に積極的に参加できる者
- ②学費の納入延期手続きを行っている者※  
※納入延期手続き後、本奨学金の結果通知までに学費を納入(一部入金を含む)できた場合は採用対象外

## 申込資格

**[学力基準]** 大学が定める標準単位数を修得し、卒業・修了が可能な者

**[家計基準]** 日本学生支援機構第二種基準額に準じる者

## 申込に必要な書類等

- ①佛教大学同窓会奨学生願書(B-netによるWEB申請)
- ②学資支援希望者提出書類 ※P25~26を参考にしてください

## 申込手続

※期間内の学生支援課事務取扱日時に限る  
※提出期間最終日が日曜・祝日にあたる場合、翌事務取扱日が締切日

必要に応じて面談を実施する場合があります

【B-net申請期間……9月1日~9月25日】

【申請書類提出期間…9月1日~9月30日】

- ①「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録(B-net) B-netより「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録を行ってください
- ②「奨学生願書」のWEB申請登録(B-net) B-netより「奨学生願書」のWEB申請登録を行ってください  
※「学費納入延期・分納願」の申請を行っていない場合は受付不可
- ③申請書類提出 必要書類を一括で提出してください(期日厳守)  
※「奨学生願書」の申請を行っていない場合は受付不可
- ④選考・採用者決定 11月中旬(学生本人・保証人へ結果通知を郵送 ※不採用の場合は本人のみ)  
採用の場合、給付額を差し引いた「振込依頼書」を再送付します
- ⑤給付 11月下旬 ※事務手続きにより学費の一部に充当

公 募 制 奨 学 金

# 教職員互助会 奨学金

(佛教大学教職員互助会奨学金)

# 05\*

Scholarship  
of  
Bukkyo  
University

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

経済的理由により修学困難な学生に対し、佛教大学教職員互助会からの特定団体寄付金をもって支援を行う奨学金制度です。

採用予定数:15名以内(前年度5名採用)

※高等教育修学支援制度(授業料減免と給付型奨学金)との併給はできません。



学生

当該学科年次の半期  
授業料相当額



単年度給付



佛教大学  
教職員互助会

## 採用条件

- ①8セメスター在学中の学部生で、当該年度(9月または3月)卒業が可能で修学意欲がある者
- ②学費の納入延期手続きを行っている者※  
※納入延期手続き後、本奨学金の結果通知までに学費を納入(一部入金を含む)できた場合は採用対象外

## 申込資格

**[学力基準]** 当該年度(9月または3月)で卒業が可能な者

**[給付基準]** 大学在籍中に次の事由が生じたことにより授業料等納付が困難と認められる者

- ・学資支弁者の死亡または生別による場合
- ・学資支弁者の失職による場合
- ・学資支弁者の病気または事故による場合
- ・学資支弁者が火災、風水害等の災害にあった場合
- ・家庭内において病気、傷害等のため高額出費があった場合
- ・その他学生支援機構長が特に必要と認めた場合

※学費支弁者：主として家計を支えている者

## 申込に必要な書類等

- ①佛教大学教職員互助会奨学生願書(B-netによるWEB申請)
- ②学資支援希望者提出書類 ※P25~26を参考にしてください

## 申込手続

※期間内の学生支援課事務取扱日時に限る

※提出期間最終日が日曜・祝日にあたる場合、翌事務取扱日が締切日

必要に応じて面談を実施する場合があります

**[B-net申請期間]**……春学期：4月1日~4月25日／秋学期：9月1日~9月25日

**[申請書類提出期間]**…春学期：4月1日~4月30日／秋学期：9月1日~9月30日

①「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録(B-net)

B-netより「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録を行ってください

②「奨学生願書」のWEB申請登録(B-net)

B-netより「奨学生願書」のWEB申請登録を行ってください  
※「学費納入延期・分納願」の申請を行っていない場合は受付不可

③申請書類提出

必要書類を一括で提出してください(期日厳守)  
※「奨学生願書」の申請を行っていない場合は受付不可

④選考・採用者決定

春学期：6月中旬／秋学期：11月中旬(学生本人へ選考結果をB-net通知)  
採用の場合、給付額を差し引いた「振込依頼書」を保証人(学費負担者)へ再送付します

⑤給付

春学期：6月下旬／秋学期：11月下旬 ※事務手続きにより学費の一部に充当

# 浄土宗教師関係奨学金制度一覧

浄土宗教師または資格取得を目指す学生を対象とする制度の概要を紹介します。  
各制度の詳細は、各寺院に送付される『宗報』をご覧ください、宗教課に確認してください。  
※前年度参考。詳細は今年度の募集要項、B-netで確認すること

浄土宗研究生 【給付型】	対象	年齢満40歳未満（当該年度4月1日現在）の浄土宗教師であり、本学大学院博士後期課程在籍者が主宰する研究で、仏教学・浄土学又はこれに関連する浄土宗の教学教化の興隆に資するもの。
	内容	給付額：1,000,000円を上限として、精査のうえ決定。 （1ヵ年1名あたり） 採用人数：3名以内（単年研究1名、複数年研究2名） ※単年研究は1ヵ年以内 複数年研究は2ヵ年以内 ※複数年研究希望者は、2年分の全体的な研究計画と、初年度の詳細な研究計画の双方の記載申請
学究者育成奨学生 【給付型】	対象	給付を希望する者は、次のすべての要件を満たさなければならない。ただし、給付後に要件を満たせない場合は、奨学金全額を速やかに返還しなければならないものとする。  (1)本宗の教師資格を取得していること。 (2)所属寺院の一宗課金が完納されていること。 (3)本学大学院に在籍する者で、次のいずれかを満たす成績優秀者。 ①大学院修士課程に在籍する1年生。浄土学・仏教学・仏教文化を専攻または研究する者を原則とし、修士の学位を取得しなければならない。 ②大学院博士後期課程に在籍する1年生。浄土学・仏教学・仏教文化を専攻または研究する者を原則とする。 ※①②で各1回ずつの申請が可能。
	内容	給付額：1ヵ年 300,000円（1名あたり） 採用人数：大学院修士課程1年生：2名 大学院博士後期課程1年生：2名
浄土宗留学生 【給付型】	対象	志操堅固・学業優秀なる浄土宗教師で、海外での仏教研究を志して留学を希望する者で、かつ、本学学長が推薦する者。
	内容	給付額：1,000,000円を上限として、精査のうえ留学月数に応じて決定。 （1ヵ年1名あたり） 採用人数：2名
寺院後継者 遺弟奨学金 【給付型】	対象	扶養義務者である住職が遷化した場合に住職後継予定の子弟に対し、学資等の一部を扶助するもの。  給付を希望する者は、次のすべての要件を満たさなければならない。ただし、給付後に要件を満たせない場合は、奨学金全額を速やかに返還しなければならないものとする。  (1)扶養義務者である住職が遷化した徒弟で、資格取得後、その寺院の後継住職となる者 (2)扶養義務者は父または母に限定すること (3)申請時に年齢が22歳以下で現に本学在学中の者 (4)住職後継予定の寺院にて寺族登録が完了していること (5)申請時に、師僧のもとで僧籍登録を完了していること (6)住職後継予定の寺院並びに所属寺院の一宗課金が完納されていること  給付を受けた者は、次の期間までに本宗教師資格を取得し、当該寺院の住職に就任しなければならない。 ①本学の学部在籍する者で教師養成課程を履修し、卒業後1年以内に住職に就任すること ②本学別科（仏教専修）に在籍する者で、別科修了後1年以内に住職に就任すること  ただし、給付後に要件を満たせない場合は、奨学金全額を速やかに返還しなければならないものとする。
	内容	給付額：①本学の学部生 1ヵ年×最大4年 200,000円／②本学別科の学生 1ヵ年×最大2年 100,000円
宗門子弟育成 貸与奨学金 【貸与型】	対象	貸与を希望する者は、次のすべての要件を満たさなければならない。ただし、貸与された後に要件を満たせない場合は、貸与金全額を速やかに返金しなければならないものとする。  (1)学資支弁者世帯の前年（1月1日から12月31日まで）収入金額（所得金額ではない）が700万円以下である学生 ※学資支弁者が両親以外である場合は、学資支弁者及び両親世帯全員の前年（1月1日から12月31日まで）収入が700万円以下であること (2)僧籍登録を完了した者 (3)所属寺院の一宗課金が完納されていること (4)次のいずれかを満たす学生 ①本学の学部在籍し、本宗教師資格取得中または取得済の者 ②本学別科（仏教専修）に在籍し、本宗教師資格取得中または取得済の者 (5)前項において給付を受けた者は、次の期間までに卒業または修了し、本宗教師資格を取得しなければならない ①入学後4ヵ年で大学を卒業し、その卒業の翌年度末日までに本宗教師資格を取得しなければならない ②入学後2ヵ年で別科を修了し、その修了の翌年度末日までに本宗教師資格を取得しなければならない
	内容	金額：①1ヵ年 限度額 800,000円／②1ヵ年 限度額 500,000円 採用人数：人数上限なし

# 留学生対象

ここでは、留学生のみを対象とする制度の概要を紹介します。  
すべて、大学を通じて申請手続きを行いますので、詳細は国際交流課で確認してください。

奨学金制度一覧 <b>給付型</b>		
名 称	金 額	支 給 期 間
佛教大学外国人留学生 特別奨学金	月額 48,000円	1年間
佛教大学外国人留学生 新入生特別奨学金	月額 48,000円	6ヶ月間
佛教大学私費外国人 留学生奨学一時金	年額 200,000円	1年間
張鳳俊奨学基金奨学金 ※大学推薦制	月額 50,000円	1年間
(財)橋本循記念会 ※大学推薦制	月額 100,000円	1年間
(財)SGH奨学金 ※大学推薦制	月額 120,000円	2年間
(財)ロータリー米山記念奨学金 ※大学推薦制	月額 100,000円(学部) 月額 140,000円(大学院)	最短就業年限まで
(財)平和中島財団奨学金 ※大学推薦制	月額 100,000円	1年間



※前年度参考。詳細は今年度の募集要項を確認すること。採用者数はそれぞれ若干名。

出 願 資 格	募 集 時 期
次のすべてに該当する者 ①最短修業年限を越えていない者但し、当該年度の新入生・編入生は除く ②過年度の本学の学業成績における日本学生支援機構の学習奨励費に定める成績係数が大学院生は1.80以上、学部生は1.50以上であること ③私費外国人留学生であること ④他の団体から本学の奨学金を越える額の奨学金を受けていないこと	前年度1月
次のすべてに該当する者 ①当該年度の学部および大学院の新入生(学部編入生を含む)であること ②当該年度春学期の日本学生支援機構の学習奨励費に定める成績係数が大学院生は1.80以上、学部生は1.50以上であること ③私費外国人留学生であること ④他の団体から本学の奨学金を越える額の奨学金を受けていないこと	7月
次のすべてに該当する者 ①最短修業年限を越えていない者但し、当該年度の新入生・編入生は除く ②前年度の本学の学業成績における日本学生支援機構の学習奨励費に定める成績係数が2.50以上であること ③私費外国人留学生であること	前年度1月
次のすべてに該当する者 ①アジア出身者であること ②勉学意欲があり、経済的な援助の必要性があること ③学業成績、人物ともに優秀であること ④学部2年生以上(大学院含む)であること ⑤他の奨学金の支給を受けていない者	4月
次のすべてに該当する者 ①東アジアの出身者であること ②京都府内の各大学人文学科系の学部(1年生以上)もしくは大学院(学部よりの進学予定者を含む)に在学する外国人留学生で、勉学上経済的援助を必要とすると認められ、かつ学業成績優秀な者 ③他の奨学金の支給を受けていない者	前年度2月
以下の要件を備える者 ①東南アジア諸国連合(ASEAN)加盟国からの留学生であること ②学業・人物ともに優秀でかつ健康あり、経済的援助を必要とする者 ③学部生は3年次に進学する27歳未満、大学院生は、修正課程の1年次に入学する35歳未満の者または博士後期課程2年に進学する35歳未満の者 ④他の奨学金を受けていない者 ⑤奨学金の支給期間中において、当財団が主催する交流会・採用証書授与式に出席できる者	前年度2月
次のすべてに該当する者 ①学位取得を目的としている者 ②支給年度に学部3・4年、修士1・2年、または博士2・3年に在籍する者 ③学業優秀の他、異文化理解、コミュニケーション能力に対する姿勢や関心を持ち、留学生活に耐えうる健全な者 ④45歳未満の者 ⑤他の奨学金を受けていない者	前年度8月
次のすべてに該当する者 ①最短修業年限を超えていない(留年・休学をしていない)者 ②過去に平和中島財団奨学金を受給していない者 ③私費留学生で、学業・人物ともに優秀であり、経済的援助を必要とする者	前年度8月

支援制度

# 学資給付金

(佛教大学学資給付金制度)

〈お知らせ〉  
本制度の内容については「**佛教大学新型コロナウイルス対策緊急奨学金**」(P.1参照)に抱括されるため、2020年度より一時的に募集を休止しています。

Scholarship  
of  
Bukkyo  
University

給付型制度

貸与型制度

返還不要

要返還

無利子

有利子

単年度給付

毎月貸与

家計が急変したため、学費の捻出手段が他になく、修学の熱意に反して退学等を余儀なくされる学生のための給付型支援制度です。

※高等教育修学支援制度(授業料減免と給付型奨学金)との併給はできません。

## 対象

- ・学部生・大学院生・別科生
- ・学費の納入延期手続きを行っている者※

※納入延期手続き後、本給付金の結果通知までに学費を納入(一部入金を含む)できた場合は採用対象外

## 申込資格

※経済支援型の学内奨学金や外郭団体(教育後援会・同窓会)奨学金との重複申請は不可

**【学力基準】** 最短修業年限(休学期間を除く)で卒業・修了が可能で修学意欲がある者

**【給付基準】** 佛教大学在籍中の12ヶ月以内に、次の事由により学資支弁に不測の事態が生じ、学費の捻出が著しく困難であると認められる者

- ・学資支弁者の死亡または生別による場合
- ・学資支弁者の失職(主に倒産、解雇)による場合
- ・学資支弁者の病気または事故による場合
- ・学資支弁者が火災、風水害等の災害にあった場合
- ・家庭内において病気、傷害等のため高額出費があった場合
- ・その他学生支援機構長がとくに必要と認めた場合

※学資支弁者：主として家計を支えている者

## 申込に必要な書類等

①佛教大学学資給付金願書(B-netによるWEB申請) ②学資支援希望者提出書類 ※P25～26

## 申込手続

※期間内の学生支援課事務取扱日時に限る

※提出期間最終日が日曜・祝日にあたる場合、翌事務取扱日が締切日

必要に応じて面談を実施する場合があります

【B-net申請期間……春学期：4月1日～4月25日／秋学期：9月1日～9月25日】

【申請書類提出期間…春学期：4月1日～4月30日／秋学期：9月1日～9月30日】

### ①「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録(B-net)

B-netより「学費納入延期・分納願」のWEB申請登録を行ってください

### ②「給付金願書」のWEB申請登録(B-net)

B-netより「給付金願書」のWEB申請登録を行ってください  
※「学費納入延期・分納願」の申請を行っていない場合は受付不可

### ③申請書類提出

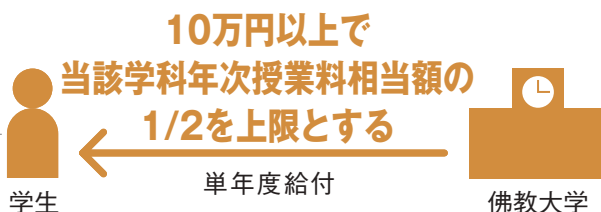
必要書類を一括で提出してください(期日厳守)  
※「給付金願書」の申請を行っていない場合は受付不可

### ④選考・採用者決定

春学期：6月中旬／秋学期：11月中旬(学生本人へ選考結果をB-net通知)  
採用の場合、給付額を差引いた「振込依頼書」を保証人(学費負担者)へ再送付します

### ⑤給付

春学期：6月下旬／秋学期：11月下旬 ※事務手続きにより学費の一部に充当



# 被災者・ボランティア支援・各種保険

## 被災者に対する支援制度

災害救助法が適用される規模の災害により、経済的理由から修学が著しく困難になった在对学生に対し、奨学金を給付することにより学業の継続および進学の手助けをすることを目的としています。「非常災害」によって家計が急変してから12ヶ月以内である者は申請することができます。該当学生は学生支援課まで申し出てください。

## ボランティア支援制度(佛教大学ボランティア支援金など)

学生のボランティア活動の活性化を図るため、活動に直接かかる経費に対する支援制度があります。また、ボランティアに関する情報提供や相談への対応、講座の開催なども行っています。詳しくは社会連携課までお問い合わせください。

## 学生教育研究災害傷害保険(学研災)

正課中・学校行事中に被った傷害治療日数(実通院日数)が1日以上、通学中もしくは学校施設等相互間の移動中や学校施設内で被った傷害治療日数(実通院日数)が4日以上、また、本学が認めた学内外での課外活動中に被った傷害治療日数(実通院日数)が14日以上に備えて、全学生が本保険に加入しています。また、入院を伴う場合においても本保険の対象となります。ただし、はり・灸・マッサージなどで治療を受けたものに対しては、対象外となりますのでご注意ください。

## 学研災付帯賠償責任保険(付帯賠償)

正課中・学校行事中・本学が認めたインターンシップやボランティア活動中およびその往復(通学中等)で、他人にケガをさせたり、他人の物を壊すなど法律上の損害賠償責任を伴う事故が発生した場合に備えて、全学生が本保険に加入しています(保健医療技術学部の学生は以下に記載の「Will」にて対応)。

## Will

保健医療技術学部の全学生は、医療系実習時の感染事故にも対応した傷害保険「Will」に加入しています。

## 傷害治療費・修理費給付制度

上記「学研災」が指定する治療日数に満たない傷害については、本学がその治療費の一部を援助します。また、身体の一部とみなせる眼鏡・コンタクトレンズ・補聴器・義歯等を、正課中・課外活動中・通学途中ならびに学校施設内において不可抗力で破損した場合も、本学がその修理費の一部を援助します。

# 提携ローン

学生生活をおくるうえでの経済的な負担をサポートする、金融機関の各種ローンを掲載しています。条件等は2022年2月時点での内容を掲載しています。必ず各金融機関に詳細を確認のうえ、直接お申込みください。なお、利用にあたっては返済を考えて慎重に判断してください。

※以下で案内している提携ローン以外に利用可能な制度があればB-netやホームページでお知らせします。

## 三井住友銀行〈佛教大学提携教育ローン〉

「佛教大学提携教育ローン」とは本学と三井住友銀行が提携し、融資を受けることができる制度で、入学金・授業料などの納入に利用できます。

### 概要

対 象	1. 佛教大学に入学される学生の保護者の方 2. 借入時年齢満20歳以上かつ完済時年齢満70歳以下の方 3. 団体信用生命保険に加入ができる方(保険料銀行負担) 4. 保証会社の保証が受けられる方 5. 前年税込年収100万円以上かつ三井住友銀行の営業区域内に居住もしくは勤務の方
融 資 額	10万円以上500万円以下(1万円単位) ただし、本ローンを含めた無担保借入の合計金額が前年度税込年収の50%以内となる金額
用 途	本学に納入する入学金・授業料等
融 資 期 間	2ヶ月以上14年以内(1ヶ月単位) ※在学期間を限度に融資期間の1/2まで元金返済の据え置きが可能です
利 率	変動金利型(年3.775%)(2022年2月1日現在) ※年2回の金利見直し(基準日:毎年4月1日と10月1日)
返 済 方 法	元利均等分割返済(ボーナス返済併用は融資金額の50%以内)
手 数 料 等	所定の印紙代が必要となります
必 要 書 類	三井住友銀行の教育ローン借入申込み手続きに準じます
担 保・保 証 人	SMBCファイナンスサービス(株)の保証をご利用いただきますので担保・保証人は不要です
申 込 方 法	お申込み、お問合せは下記問合せ先にご相談ください
問 合 せ 先	三井住友銀行 ネットローンプラザ TEL 0120-525-605 (平日9:00~17:00)

お申込、お問い合わせは上記問合せ先まで  
気軽にご相談ください。

# セディナ学費ローン

## 概要

### 対象

佛教大学へ入学予定または在学生の保護者で安定した収入のある方、  
または学生本人(有職者に限りませ)

### 融資額

原則、4万円以上500万円以下  
※納入期ごと(半期または通期)の利用となります  
※複数年度分学費をまとめた利用はできません  
※学費納入書、学費振込依頼書、募集要項などに記載された金額が対象

### 用途

入学金、授業料、教材費など、学校へ納付する学納金  
※学校以外へ納付する費用は利用できません(定期代・生活費など)

### 利率

実質年率2.5%(固定)

### 返済日

毎月26日 預金口座自動振替  
(当日が金融機関休業日の場合は翌営業日)

### 返済方法

【ショートプラン】 支払回数(期間)：6回(6ヶ月)～12回(1年)  
【ロングプラン】 支払回数(期間)：18回(1年半)～120回(10年)  
ロングプランの場合、2つのお支払い方法から選択できます  
①元利均等分割払：お支払い開始から最終回まで毎月一定額をお支払いいただきます  
②据置型分割払：据置期間中は元本の支払を据置き、分割払手数料のみを返済します  
期間終了後、元本と分割払手数料を返済します

支払例(2022年4月支払スタートのシミュレーション)

ショートプラン	550,000円の場合	【支払回数12回の場合】 月々：46,456円×11回(最終回46,454円)	合計 557,470円
ロングプラン	1,104,500円の場合	【支払回数120回の場合】 月々：8,408円×119回(最終回8,458円) ボーナス加算額：12,000円(最終回11,989円) ※ボーナス加算月：6月、12月	合計1,248,999円

### 申込方法

申込みはインターネットもしくは電話と郵送で行います  
【インターネットからの申込み】\*スマートフォンからも可能です  
※インターネット申込みの場合、審査に要する時間は原則24時間以内とスピーディな対応が可能です  
①制度内容の確認→②必要事項の入力・送信→③申込受付→④確認の電話→⑤手続完了  
【電話と郵送による申込み】  
①SMBCファイナンスサービスへ電話連絡→②返済方法決定→③申込書類郵送→④申込書類返送→  
⑤申込受付→⑥確認の電話→⑦手続完了  
(電話申込の場合は手続完了まで約1週間ほどお時間を頂きます。書類不備がある場合など、  
さらに時間を要することがありますので余裕を持ってお申込みください)  
※審査結果により、ご希望に添えない場合もあります

### 問合せ先

SMBCファイナンスサービス株式会社  
WEB <https://www.cedyna.co.jp/loan/alliance/tuition/>  
電話 050-3827-0375(平日9:30~17:00) セディナ 学費ローン で検索

# Orico学費サポートプラン(提携学費分割払制度)

## 概要

対象	佛教大学へ入学予定または在学生の保護者等 株式会社オリエンコーポレーションの承認が得られる方
融資額	総額500万円以内 ※1回あたりのご利用金額は、振込依頼書に記載の金額となります
用途	入学金、授業料、設備費、諸費など学校納付金
利率	実質年率2.9%(固定)
返済日	利用月の翌月より毎月27日に指定の口座から自動振替(金融機関休業日の場合は翌営業日)
学納金の入金	オリコから大学指定口座へ直接振込みとなります

- 「通常払い」と在学中は元金を据置く「ステップアップ払い」がご利用できます。
- 在学中に追加利用されてもご返済が一本化できる商品です。
- 一部繰上返済が可能です。(※繰上返済手数料不要)

お支払例(通常払い)

返済方法	ご利用金額 (現金価格)	月々のお支払額	支払回数(期間)	分割払い 手数料	お支払総額
60万円	12,000円	(最終回 4,212円)	54回・カ月	40,212円	640,212円
	24,000円	(最終回 19,631円)	26回・カ月	19,631円	619,631円
	36,000円	(最終回 1,149円)	18回・カ月	13,149円	613,149円
	48,000円	(最終回 33,989円)	13回・カ月	9,989円	609,98円

※実際の納付金額でお申込ください。

- 必要書類
- (1)新入生：合格通知 在学生：学生証
  - (2)納入金が確認できる大学より送付された振込依頼書(学費請求)
- (1)と(2)をお手元にご用意して申込みください。  
※所得証明書、印鑑証明、住民票等の書類は不要です。

- 申込方法
- インターネットから24時間365日申込みが可能です。(審査は原則1日・来店不要)
- パソコンからの申込みはこちらから <https://orico.jp/gakusapo> または [\(オリコ 学費\)](#) で検索
  - 電話・メールで契約内容を確認(省略場合があります)
- ※上記に記載されている(必要書類)を手元に準備してください
- 携帯電話、スマートフォンからの申込みはこちらから



[在学学生]



[新入生]

- 問合せ先
- 株式会社オリエンコーポレーション 学費サポートデスク  
TEL: 0120-517-325(フリーダイヤル) 営業時間 9:30~17:30  
※郵送でのお手続きも可能です。上記フリーダイヤルへお問合せください。

# 国の教育ローン

日本政策金融公庫がおこなう「国の教育ローン」には、次の3つの制度があります。詳細については、各取扱い窓口にお問い合わせいただくか、日本政策金融公庫のホームページ(<http://www.jfc.go.jp/>)を参照してください。災害等により被害を受けた方を対象とした「災害特例措置」についても、詳細はホームページでご確認ください。

## 教育一般貸付

日本政策金融公庫の各支店や最寄りの金融機関で取り扱う制度です

**利用可能な方**：融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、次の①または②の方  
(入学資金の場合は、合格発表前に申込みが可能です)

世帯年収(所得)が次表の金額以内の方

子供の人数(注)	世帯年収(給与所得者／事業所得者)の上限額
1人	790万円／600万円
2人	890万円／690万円
3人	990万円／790万円
4人	1,090万円／890万円
5人	1,190万円／990万円

- (注)1. 「子供の人数」とは、申込み者が扶養している子供の人数をいいます。年齢、就学の有無を問いません  
2. 「6人以上」の場合は、教育ローンコールセンター(0570-008656または(03)5321-8656)へお問い合わせください  
3. 子供の人数が2人以内で、世帯収入(所得)の上限を超える方は、所定の要件のいずれかに該当すれば、世帯年収990万円(世帯所得790万円)まで上限額が緩和されます(ホームページでご確認ください)

**融 資 額**：学生1人につき350万円以内(海外留学資金(一定の条件付き)の場合は最高450万円) >

- ・インターネット・郵送のどちらでも申込み可能
- ・申込み完了から20日程度で申人名義の口座へ入金

**用 途**：・学校納付金(入学金、授業料、施設設備費など)  
・受験費用(受験料、受験時の交通費・宿泊費など)  
・在学のため必要となる住居費用(アパート・マンションの敷金・家賃など)  
・教科書代、教材費、パソコン購入費、通学費用、修学旅行費用、学生の国民年金保険料など  
※今後1年間に必要となる費用が融資の対象となります  
※義務教育期間中の費用は対象とはなりません  
※入学資金については、原則として入学月の翌月末までの取り扱いとなります

**利 率**：年1.65%(2021年11月1日現在) 固定金利・保証料別  
※母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得132万円)以内の方または子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方は上記利率の▲0.4%(固定金利・保証料別)  
※利率は金融情勢によって変動しますので、借入金利(固定)は、記載されている利率とは異なる場合があります

**返 済 期 間**：15年以内(交通遺児家庭、母子家庭、父子家庭、世帯年収200万円(所得132万円)以内の方または子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方は18年以内)

**取 扱 窓 口**：・日本政策金融公庫国民生活事業の各支店  
・最寄りの金融機関(銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協)でも取り扱われています  
申込み、相談は各金融機関へお問い合わせください

### お問合せ・資料請求

●教育ローンコールセンター  **0570-008656**

- 営業時間：月～金／9：00～21：00 土曜日／9：00～17：00  
※日曜日、祝日、年末年始(12月31日～1月3日)は利用できません。
- 上記番号が利用できない場合などは、TEL03-5321-8656へ

# その他の奨学金（地方公共団体、民間育英団体等）

民間育英団体（企業、財団法人等）や地方自治体（市町村、都道府県）が行う奨学金や各種支援制度もあります。ここでは、数年以内に募集依頼のあったもののうち、主なものを紹介します。これらは、それぞれ出願資格や採用基準、募集形態が異なります。また、今年度も継続して募集があるとは限りません。

地方公共団体・民間育英団体 奨学金制度一覧			給付型
名 称	金 額	対 象	
石間奨学金	年額 500,000円	学部4年生	
京信榊田喜三記念育英会	年額 500,000円	学部3・4年生	
中信育英会	月額 20,000円	学部2年生	
ほくと育英会	月額 15,000円	学部1年生	
山田育英財団奨学生	月額 20,000円	学部2年生	
博報教職育成奨学金	年額 1,200,000円（月額 100,000円）	学部2年生～4年生	

地方公共団体・民間育英団体 奨学金制度一覧			貸与型
名 称	金 額	対 象	
あしなが大学奨学金 （あしなが育英会）	一般貸与 月額 40,000円 特別貸与 月額 50,000円	学部生	
法華倶楽部四恩育英会奨学生	年額 150,000円	学部生 大学院生	
交通遺児育英会	学部生 月額 40,000円、50,000円、60,000円から選択 大学院生 月額 50,000円、80,000円、100,000円から選択	学部生 大学院生	
滋賀県保育士修学資金	①修学資金 月額 50,000円以内 ②入学準備金 200,000円 ③就職準備金 200,000円	学部生	
京都府保育士修学資金	①修学資金 月額 50,000円以内 ②入学準備金 200,000円 ③就職準備金 200,000円	学部生	



大学に依頼が届いたものは、随時B-netにてお知らせしますので、各自で確認してください。  
 対象や資格、募集時期については、変更となることがあります。  
 なお、団体や地方自治体が直接募集を行う制度(大学に募集依頼が届かないもの)もあります。  
 ここに掲載がない場合でも、各自で調べ、問い合わせしてみてください。

※過年度参考(詳細は今年度の募集要項を確認すること)

資 格	募 集 時 期	JASSOとの 重複
<ul style="list-style-type: none"> <li>最短修業年限(休学期間を除く)で3月に卒業が可能である者</li> <li>就職先が決定(内定)している者</li> <li>日本学生支援機構第1種奨学金の家計基準に該当する者</li> </ul>	8月	給付型との 重複不可
<ul style="list-style-type: none"> <li>学業成績がトップレベルにあり、かつ人物面も品行方正・研究意欲旺盛な学生であり、大学の推薦を受けられる者</li> <li>※その他の資格は当該年度の募集案内にて通知</li> </ul>	4月	給付型との 重複不可
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国籍を有する者</li> <li>学業優秀、品行方正でありながら経済的事由によって修学が困難である者</li> </ul>	3月上旬~4月上旬	○
<ul style="list-style-type: none"> <li>京都府宮津市、京都市(旧京北町に限る)、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、船井郡および与謝郡の出身者で、同地区に所在する高等学校の卒業生</li> <li>学業優秀、品行方正にして、学費の支弁が困難な者</li> </ul>	6月上旬	○
<ul style="list-style-type: none"> <li>学業優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学困難な者</li> </ul>	4月	○
<ul style="list-style-type: none"> <li>教職(小学校教員、特別支援学校教員、中学国語または中高国語教員)をめざす通学課程の学部生</li> <li>次代を担う教員になる「強い意志と覚悟」を持つ者</li> </ul>	3月	○ ※条件あり

※過年度参考(詳細は今年度の募集要項を確認すること)

資 格	募 集 時 期	JASSOとの 重複
<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)もしくは自死などで死亡したり、それらが原因で著しい後遺障害で働けないため、教育費の支弁が困難な者</li> </ul>	4月~5月中旬	○
<ul style="list-style-type: none"> <li>次のいずれかに該当する者               <ul style="list-style-type: none"> <li>人物・学業とも優秀で将来を大いに期待できる者</li> <li>経済的理由により、学資の納付が困難と認められ、学長の推薦を受けられる者</li> </ul> </li> </ul>	4月~5月中旬	○
<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者が道路上の交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的理由により修学が困難な者</li> <li>申込時25歳までの者</li> </ul>	4月~11月下旬	○
<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後、滋賀県において保育所や社会福祉施設等で保育士の業務に従事しようとする者</li> <li>※保育士の資格を取得後、5年以上滋賀県内で保育業務に常時従事した場合は、修学資金の返還の義務を免除</li> </ul>	5月中旬~6月上旬	○
<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後5年間、京都府内の保育施設において保育士として業務に従事しようとする者</li> <li>学業優秀で、且つ家庭の経済状況などから本修学資金の貸付が必要と認められる者</li> <li>※卒業後1年以内に保育士として登録し、京都府内の保育施設で保育業務に5年間従事した場合は、修学資金の返還の義務を免除</li> </ul>	7月中旬~下旬	○ ※条件あり

# その他の奨学金(保健医療技術学部生対象)

## (理学療法学科、作業療法学科、看護学科)

理学療法士や作業療法士、看護師をめざす学生を対象として、自治体をはじめ法人等が独自に奨学金制度を設けています。大学を窓口として募集を行う制度もありますが、学生各自で応募するものが大半です。したがって、出身の自治体等に各自で問い合わせてみるとよいでしょう。

特に看護学科の学生を対象として、多くの病院等が独自の奨学金制度を設けています。

将来、就職を希望する病院等がある方は、制度の有無や申請方法を各自で調べ、問い合わせてみてください。

[昨年度大学を窓口として募集が行われたもの(参考：前年度実績)] ※今年度の募集は未定(2022年1月現在)

京都府理学療法士等修学資金(京都府健康福祉部)		貸与型
月額 36,000円	募集時期：4月 単年度申請(最長3年間)	
対象	返還免除	
<ul style="list-style-type: none"> <li>理学療法士、作業療法士をめざす者</li> <li>学業成績が良好であり、所定の修学期間を全うし、かつ理学療法士等免許取得が確実であると見込まれる者</li> <li>将来、京都府内の免除対象となる施設において、5年間理学療法士等として業務に従事することが確実と見込まれる者(京都府北部地域等での就業希望者を優先)</li> </ul>	以下の条件を満たせば、返還が免除されます <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後1年以内に理学療法士等の免許を取得し、ただちに京都府内の免除対象施設に就労し、引き続き5年以上理学療法士等として従事した場合</li> <li>免除対象施設               <ul style="list-style-type: none"> <li>①訪問看護事業所</li> <li>②障害児入所施設および児童発達支援センター</li> <li>③病院または診療所</li> <li>④障害者支援施設</li> <li>⑤老人デイサービスセンター</li> <li>⑥特別養護老人ホームまたは養護老人ホーム</li> <li>⑦介護老人保健施設</li> <li>⑧市町村保健センター等</li> </ul> </li> </ul>	

京都市看護師修学資金融資制度(京都市保健福祉局医療衛生推進室医療衛生企画課)		貸与型
年額 100,000円～1,200,000円 ※上限4年間合計4,800,000円 ※入学一時金制度あり(上限100,000円)	募集時期：4月 単年度申請	
対象	制度概要	返済元金補給制度
次のすべての要件に該当する者 <ul style="list-style-type: none"> <li>看護学科在籍者で、経済的理由により学資の負担が困難であり、本学の指定する学資支援制度を利用している者</li> <li>学習状態が良好な者</li> <li>将来、京都市の区域内における医療機関等において看護職員として就業する意思を有する者</li> </ul>	大学を通じて京都市へ申請し、審査のうえ、適格と認められた場合、京都市が本制度に基づく修学資金融資を行う金融機関(三菱東京UFJ銀行、京都銀行、京都信用金庫)をあてせんします	以下の条件を満たせば、返済元金が補給されます <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業後、看護師または助産師として京都市役所または地方独立行政法人京都市立病院機構に勤務し、毎年度申請を行うことにより、元金返済に相当する額(月額約25,000円/年額約300,000円)が交付されます</li> <li>※利子については、融資を受けた月または翌月から返済が必要です。なお、年度ごとに京都市への申請を行うことで、納めた利子相当額が京都市より補給されます(京都市が本人に代わって金融機関への利子返済を行うことはありません)</li> <li>※元金の返済が必要となる場合は、月額約25,000円ずつ、または全額一括もしくは一部繰上返済となります</li> </ul>

京都府看護師等修学資金(京都府健康福祉部)		貸与型
月額 36,000円	募集時期：4月 単年度申請	
対象	制度概要	返還免除
卒業後1年以内に看護師等の免許を取得し、直ちに、京都府内の対象となる病院における看護師等の業務、その他規則で定める施設における業務または市町村における保健師の業務に従事しようとする意思を有する者	京都府の看護職員確保対策の一環として、京都府北部地域や200床未満の病院、診療所、介護老人保健施設等に従事する意思がある学生への資金貸与制度	以下の条件をすべて満たせば、返還が免除されます <ul style="list-style-type: none"> <li>卒業日から1年以内に看護職の免許を取得し、ただちに京都府内の免除対象施設に就労し、引き続き5年間、看護職として従事した場合</li> <li>※条件を満たさず(退学、看護師免許が取得できなかった、就職先が免除対象施設でない等)、返還が発生し、納入が期限を越えた場合は、年14.5%の遅延利息が加算されます</li> </ul>

# 必要書類の作成・準備・提出について

## 願書

### 請求方法

奨学金や制度によって異なります。

(B-net、説明会出席時に配付、学生支援課カウンターなど)

### 記入上の注意

- 書類の記入は必ず黒色インクのペンを使用してください。印鑑は朱肉を使用し鮮明に押ししてください(スタンプ印等不可)。
- 必ず出願者が記入し、記載事項について質問されても答えられるようにしてください。連帯保証人や推薦者の箇所のみ該当者が記入、捺印してください。
- 申込書は、選考上公正を期すため、出願時現在の状況を正確に記入してください。事実と相違した内容を記載した場合は、採用の取り消しを行う場合があります。

## 推薦書

地方公共団体や民間育英団体の場合は、学生支援課で面接を行い、推薦書を作成します。課外活動関係の推薦書については学生支援課で推薦書の原紙を受取り、所属する団体の指導者(学生不可)に作成を依頼してください。

## 所得に関する書類

### 【所得証明書(課税証明書)】

交付：市区町村役場で発行してもらうことができます。

なお、所得証明書の名称は自治体により異なる場合があります(例：市民税、県民税課税証明書等)。

- 注意：春学期申込者—2021(令和3)年の所得証明書  
(内容は2020(令和2)年分の所得)  
秋学期申込者—2022(令和4)年の所得証明書  
(6月以降) (内容は2021(令和3)年分の所得)

### 【源泉徴収票】

対象：勤務により所得を受けている者(給与所得者全員)

交付：勤務先

※外交員報酬等による支払調書は不可

### 【確定申告書(第一表と第二表)(控)】

対象：給与所得者以外(自営業等)の所得者

交付：〈確定申告を持参・郵送により行った場合〉

確定申告書(第一表と第二表)(控)のコピー  
(税務署の受付印があるもの)

※税務署の受付印がないものは、加えて市区町村役場発行の「所得証明書」または「納税証明書(その2)」の提出が必要です。

〈確定申告を電子申告により行った場合〉

確定申告書(第一表と第二表)(控)と申告内容  
確認票のコピー(受信通知または即時通知を添付)

## 必要に応じて準備する書類

### 年金に関する証明書

対象：同一家計内の年金受給者

交付：定期的に郵送される最新のがき(年金振込通知書・年金額改定通知書[コピー])

### 給与支払見込証明書

対象：同一家計内で2021年1月以降に就職、転職した者や2022年の収入が著しく変わる者

交付：勤務先(様式自由)

### 雇用保険受給資格者証(コピー)と金額が確認できる書類

対象：雇用保険を受けている者

交付：公共職業安定所長

### 傷病手当金通知書

対象：傷病手当を受けている者

交付：全国健康保険協会

申込現在で無職無収入などの理由により、上記の証明書等が提出できない場合、所得金額「0円」と記載のある「(非)課税証明書」または「所得証明書」の提出が必要です(市区町村役場により名称は異なります)。

当該金額欄が「\*」「-」「空白」または「非課税証明のみ」等「0円」と記載のない場合は証明書として認められませんので注意してください。

なお、所得金額「0円」と記載されていても、収入内訳と所得内訳に「0円」以外の金額が記載されている場合、無収入の証明書として認められません。その他、収入に関する証明書類の有無にかかわらず、別途事情書の提出が必要となる場合があります。

## 振込口座届

奨学金や制度によって配付先が異なります(説明会出席時に配付、学生支援課カウンターなど)。また、場合によっては採用後提出の場合があります。

### 記入上の注意

金融機関は各制度により異なります。学生支援課で確認してください。

## 家庭事情に関する証明書類

同一家計内で「所得に関する書類」だけでは証明できない家計事情がある場合には、以下を参考に書類を提出してください。

家庭事情	内 容	提 出 書 類
障がい者	本人または家族が障がい者である場合	各種障がい者手帳の番号および認定された等級が記載されている部分の写し
長期療養者	出願時現在において、6ヶ月以上にわたり療養中の者がいる場合	医師等の証明書や治療にかかった費用の領収書(なお、治療費とは、健康保険などによって補てんされる分を除いた費用を指します) (コピー可)
災害	出願の前年から出願時まで火災、風水害等にあった場合	被災・り災証明書(消防署または市区町村役場発行)とその詳細や損害金額を記した書類(様式自由)
倒産など	過去12ヶ月以内に倒産、営業停止をした場合	関係官庁による公的証明書(「破産宣告書」、「銀行取引停止通知書」など)
単身赴任	家計支持者が単身赴任している場合	単身赴任者の1ヶ月の住居費、光熱費、水道費の支払金額・記入年月日・本人の署名及び捺印の事項を記した書類(様式自由)
退職・退職予定	出願時より6ヶ月以内に退職が決まっている場合または退職した場合	退職予定証明書および退職金支払証明書(勤務先発行)
主たる家計支持者が長期失業(無職)	2022年以前から失業・無職の場合	家庭状況書(様式自由)
生活保護世帯	生活保護を受けている場合	生活保護受給証明書(福祉事務所発行)と扶助費の金額が確認できる書類
児童扶養手当・児童手当	児童扶養手当や児童手当等を受けている場合	受給金額が記載された通知書(コピー可)

## 日本学生支援機構(JASSO)家計基準(参考) ※詳細はJASSOホームページで確認してください

家計支持者(父母。もしくは父母に代わって家計を支えている人)の年収・所得金額等から規定で定められている特別控除額(家族構成、家庭事情等により異なる)を差し引いた金額(認定所得金額)が、収入基準額以下であること。

各世帯における収入・所得の上限額(目安) ※日本学生支援機構奨学金家計基準より抜粋。詳細は、JASSOホームページを参照ください (単位:万円)

学 種	設 置 者	世 帯 人 数	通 学 形 態	第一種		第二種		併 用	
				給 与 所 得	給 与 所 得 以 外	給 与 所 得	給 与 所 得 以 外	給 与 所 得	給 与 所 得 以 外
大 学	私 立	4人	自 宅	804	396	1,147	739	753	353
			自 宅 外	851	443	1,194	786	808	400

(注1) 給与所得者の場合、年収は「源泉徴収票の支払金額(税込)」になります。年金・生活扶助費・失業給付金等による収入の場合、給与所得として扱います

(注2) 給与所得者以外の場合、所得は「所得税の確定申告書の所得金額」になります

(注3) 給与所得世帯については、家計を支えている者が1名の場合を想定しています

## おわりに

奨学金や各種支援制度は、将来の目標の実現に向けて、佛教大学で学ぼうとする意欲ある学生を経済的な面からサポートするためのものです。

入学から卒業まで、授業料等の納入金以外にも、学修を進め、深めるためにはさまざまな費用が必要となります。なかには、自分自身の努力を重ねて学費や生活費を捻出している学生もいます。しかし、大半の学生の皆さんは、保護者をはじめとする周囲の方々のさまざまな支えがあって、大学生生活を過ごすことができるはずです。あなたがいまこうして佛教大学生であることは、決してあたりまえのことではないのです。

だからこそ、どうか、大学生生活を実りあるものにしてください。

そして、そのために奨学金や支援制度を活用することになった場合には、その制度が設けられている背景と、奨学生である自分への期待と責任をしっかりと自覚し、学修に励むとともに事務手続等を怠ることのないようにしてください。

### 【マイナンバーの取扱について】

大学独自の制度において、所得に関する書類を提出いただく際には、マイナンバーの記載がない証明書をご用意ください。確定申告(控)のコピーの場合には、マイナンバーの番号部分のみを隠したコピーを提出してください。

マイナンバーの記載された書類は受理できません。



佛教大学

Campus Life Plan 2022 佛大奨学金ナビ

佛教大学 学生支援部 学生支援課

事務取扱時間 平日／9:00～13:00 14:00～17:00 土曜／9:00～13:00

【紫野キャンパス】〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96

TEL:075-491-2141(代) <https://www.bukkyo-u.ac.jp/>

